

編集後記

今年はCATSと熱測定討論会が福岡で連続開催され、発表準備に追われている方も多いと思いますが、いかがお過ごしでしょうか。今号は6報の多彩な分野の解説記事をお届けいたします。最初の解説は、直径100 nm以下のナノワイヤーについての熱電特性評価に向けた実験手法が報告されています。様々な困難を克服しつつ、正確な実験データを得ようとするチャレンジが述べられています。次の解説では、イオン液体への二酸化炭素などの気体の吸収特性およびその機構についての熱力学的立場からの解説とともに、ガス分離回収などの応用についても報告されています。3番目の解説は最初の解説とも関連する熱電特性の新しい話題です。グラフェンなどのディラック電子系で観測される巨大な電子熱伝導について理論的および実験的な見地から解説されています。4番目はコレステロールが誘起する炭化水素鎖長の異なるリン脂質二分子膜内での相分離挙動についての解説です。DSC測定ならびに蛍光スペクトル測定から得られた相図をもとに、コレステロールと飽和ジアシルホスファチジルコリンが本質的には非混和であること、超格子モデルで挙動が説明できることなどが示されています。5番目の解説は等温滴定型カロリメトリーを用いたリポカリン型プロスタグランジンD合成酵素のリガンド認識機構についての熱力学的研究の解説です。この酵素のもつ広いリガンド選択性について構造的特徴と熱力学的パラメータとの相関について議論されています。最後の解説は熱測定と中性子散乱測定との相補的組み合わせによって可能となった研究の新たな地平について、いくつかの研究例を挙げて解説されています。著者は東大物性研究所の一般ユーザーの中性子散乱実験の支援をする立場におられ、今後も両者の良い協力関係が続くことを心から希望していると述べられています。興味のある方は連絡を取られたらよろしいでしょう。

本誌の特徴の一つは、色々な分野の研究内容をわかりやすく解説する記事が掲載されることです。特に今号はこれらの多彩で充実した解説記事をお楽しみください。
(川路 均)

【複写される方へ】 Notice about photocopying

本会は下記協会に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物を複写したい方は、同協会より許諾を受けて複写して下さい。但し(社)日本複写権センター(同協会より権利を再委託)と包括複写許諾契約を締結されている企業の社員による社内利用目的の複写はその必要はありません。(社外頒布用の複写は許諾が必要です。)

権利委託先：(中法) 学術著作権協会

〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41 乃木坂ビル, TEL. 03-3475-5618, FAX. 03-3475-5619, E-mail: info@jaacc.jp

なお、著作物の転載・翻訳のような、複写以外の許諾は、学術著作権協会では扱っていませんので、直接発行団体へご連絡ください。また、アメリカ合衆国において本書を複写したい場合は、次の団体に連絡して下さい。

Copyright Clearance Center, Inc., 222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923, U.S.A. FAX. +1-978-646-8600

2017年度「熱測定」編集委員会

(委員長) 戸田 昭彦

(編集委員) 池内 賢朗, 織田 昌幸, 川路 均, 名越 篤史, 西本 右子, 米持 悦生

(拡大編集委員) 伊豆津 健一, 神山 匡, 中澤 康浩, 丹羽 栄貴, 菱田 真史, 三宅 淳巳, 藤代 史

熱測定 Vol.44, No.3, 2017

昭和52年5月27日 第4種郵便物(学術刊行物)認可

平成29年7月20日 印刷

平成29年7月25日 発行

発行人 日本熱測定学会 城所 俊一

事務局 〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-6-7 宮沢ビル 601
TEL. 03-5821-7120 FAX. 03-5821-7439 E-mail: netsu@mbd.nifty.com
熱測定原稿 E-mail: edit@netsu.org
学会ホームページ <http://www.netsu.org/>
郵便振替口座 00190-5-110303